



桜井小学校だより



第20号

令和4年12月19日

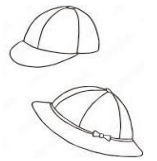
文責：校長 成清信彦

師走です

最後の1週間を迎え2学期も残すところ、あと数日となりました。「師走」と言われるように何となくあわただしい毎日ですが、こんな時こそ落ち着いて自分の生活を見つめなおすことが大切だと思います。先日、新聞の占いの欄を見てみると、「忘れていないか、慌てず落ち着いて取り組むことがカギ」といった記述がありました。気持ちを引き締めて、そして落ち着いて行動していきたいと思ったところです。

今年を振り返ってみて

朝から学校の近くの横断歩道に立っています。寒い中、元気に登校してきてくれる皆さんを見ているといろいろなことを考えます。



◇まずは、いいこと一つ。

登校時（下校時とはいいません）「黄色い帽子」を全員がきちんとかぶってきてくれています。「自分たちの身を守るために、安全のために着用する」という意味をしっかりと理解して、みんながかぶってくれているのだと思い、とてもうれしくなります。冬になりお天気次第では、朝でもやや薄暗い日があります。黄色い帽子はとても目立ちますので、車からはっきりと視認できます。これからも安全な歩行をするために、黄色い帽子の確実な着用をお願いします。

◇次はお願いしたいこと

「おはようございます」の挨拶をしてもあいさつの声が聞こえない人がたくさんいます。学校の建物の中に入ってからでは、声が出るのですが、校外では挨拶の声が聞こえない人がかなりの数います。（当然、個人差があります）特に高学年の中であまりできていない人が多いようです。

朝の交通指導にご協力いただいている指導員さんからも同様のことを伝えられました。「班長が聞こえるようにあいさつする班は、みんながきちんとあいさつできるのですが。」とおっしゃいます。過去においてコロナの関係から「なるべく声を出さないように」と言っていた時期もあったかと思えます。しかし屋外で、あいさつの声を発すること程度では大きな影響はないはずです。

あいさつができることは社会に出てからも、いかなる仕事をしていてもまずは基本中の基本と言われると思います。きちんとしたあいさつが交わせるようになってほしいと思います。

仮設校舎が一部始動を始めました

前回、B棟教室の全面的なお引越しを前に、「図書室が引っ越し中です」といったお知らせをしたところですが、金曜日より図書室の一部使用を開始しました。図書の時間における貸出業務のみを行っています。（休み時間の閲覧などはまだできません）

冬休みに向けての貸し出し（一人3冊）を行いました。子どもたちは、本を借りること以上に、新しい校舎ということが気になるようで「わあ、新品のにおいがする」と嬉しそうでした。



先日は授業参観及び学級懇談会お世話になりました。ありがとうございました。